

一般社団法人まちのね浜甲子園



兵庫県西宮市にある浜甲子園団地エリアにおいて、デベロッパー・住民が一体となった住宅街におけるエリアマネジメントを推進しています。緩やかな繋がりを育みながら、エリアの魅力を高め、地域課題への取組みなどを進めながら、新たな住民自治の仕組みづくりを行っています。

● 組織概要

一般社団法人まちのね浜甲子園は、浜甲子園団地再生エリアにおいて、デベロッパーとUR都市機構により設立されたエリアマネジメント組織です。デベロッパー、新街区住民、管理組合で構成されています。

西宮市や近隣自治会、武庫川女子大学、福祉施設や子育て支援団体などとも連携して、子育て・健康・防災減災などをテーマとした活動を行う中で、近所の繋がりによって暮らしが豊かになる様々なストーリーが展開されています。

2022年度末までの6年間、HITOTOWA INC.のスタッフが常駐する体制をとっており、将来を見据えた住民自治の仕組みづくりも進めています。



※2019年5月時点

● 2つの拠点

HAMACO:LIVING

新街区のマンション1階にある誰もが利用できるコミュニティスペースです。子育て世帯や小学生を中心に毎日約20名の方に利用されています。各種イベントや貸切利用なども行われており、この場所を通じて緩やかなご近所づきあいが始まっています。



OSAMPO BASE

お散歩中に気軽に立ち寄れるようにとオープンしたカフェ OSAMPO BASEは、繋がりと健康をコンセプトにしており、栄養満点のサラダとこだわりのトーストの店として人気です。近隣の学生や住民と共にDIYでつくったお店で、近所への愛着が育まれています。



● 3つのポイント

1 地域の課題解決やエリアの価値向上に取り組む事業展開

関わるきっかけが見つかる多様な事業展開。

- 住民の声で企画された「小中学校入学前おしゃべり会」「1歳半未満の親子のおしゃべり会」
- 近隣の武庫川女子大学の学生による「DIYプロジェクトPO活」
- シニア層も子育て層も参加する「健康ランチ交流会」
- ノルディックウォーキング「歩こう会」
- 持ち寄りご飯で持ち寄りテーマで話し合う「ゆるゆる会議」
- 子供からシニアまでが参加する公園清掃「まちピカ大作戦」
- 手作り作家を目指す「ハンドメイド部」
- 周辺の商店が参加する青空マーケット「まちのねピクニック」など



2 会費・事業収入をベースにした、新たな住民自治の仕組みづくり

デベロッパーからの会費と住民会費で運営。加えて持続的な活動展開を目指した事業収入の拡大に取り組んでいます。

カフェの運営、スペースの貸切利用、各種イベント収入、レンタルボックスなどの事業を展開しています。

2022年度末にはデベロッパーが撤退し、住民が主体的に運営していくことを目指しており、活動促進と並行して担い手の育成や、事業基盤づくりにも取り組んでいます。



3 街と関わることによる、住民の変化やストーリー

- 最初のご近所づきあいに抵抗があった若い夫婦も、友達が増え、今では新しく来る人に積極的に声をかけてくれる存在に。
- 旦那さんを亡くし、こもりがちになっていたおばあちゃんが、みんなでウォーキングしながらおしゃべりすることが日々の生きがいに。
- 子育て中のママは、子育て世代が協力し合って暮らしやすい街をつくろうと企画する側に。
- 近隣自治会の役員は、連携しながらいい街をつくろうと新しい取組みにも積極的に応援してくれる存在に。